

虫除け特殊水性つや消しコーティング材

アレスムシヨケクリーン

系 統 特殊水性処理材

適用規格 ー

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 塗るだけで虫除け効果を発現します。
虫除け成分(ピレスロイド系薬剤)配合により塗装面に虫が止まることで(接触することで、神経系に影響を与え(不快に感じて)、虫が寄りつきにくくなります。
*カブト虫・クワガタ虫などのベト虫や両生類・爬虫類・魚類などにも影響があります。尚、塗膜に接触しなければ支障はありません。
*全ての不快な虫の寄りや侵入を防げるものではありません。
*虫除け成分は人や動物に対して毒性が低く、空気中にも漂わないので安全です。
- 2) つや消しタイプです。
- 3) 壁面の汚れの付着防止と汚れ除去が容易になります。
- 4) 室内・常温で2~4年の効果持続性を有します。
*使用環境により効果持続性が異なります。
- 5) 刷毛・ローラーで簡単に塗ることができます。
- 6) ビニールクロス面に直接塗ることができます。
- 7) VOC成分は1%以下です。

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	1L
2 混 合 比	ー
3 色	透 明
4 つ や	つや消し
5 仕 上 ぎ 感	平 滑
6 塗 料 比 重	1.02
7 溶 剤 比 重	1.00(上水)
8 加 熱 残 分	14%
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	ー
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ー
11 有 機 則 / 特 化 則	ー
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	非 危 険 物
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	ー

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

塗装方法	はけ	ローラー			
希 積 率	ー	ー			
標 準 所 要 量 (kg/m ² /回)	0.07	0.07			
希 積 剤	ー				

標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目		温 度	
		23℃	
標 準 塗 装 間 隔	最 短	4時間	
	最 長	7日	
使 用 時 限		ー	

主な適用素材

ビニールクロス(塗装適性のあるもの)、それ以外は下記既存塗膜がある素材

主な適用下塗塗料

主な適用中塗塗料

ビニデラックス300、ビニデラックス555、アレスムシヨケクリーンII 等

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) よく攪拌し、中味が均一になっている事を確認してから使用してください。
- 2) モルタル、コンクリート等、アルカリ素材への直接塗装は避けて下さい。アルカリ成分により、効果が失効します。アレスムシヨケクリーン施工面への塗装はできません。
- 3) 本品は屋内及び準屋外用用途です。直射日光が当たる箇所への塗装は避けて下さい。日光の下では虫除け成分が分解され、効果持続性が劣ります。
- 4) 常に水に浸かる所には塗装できません。
- 5) 気温5℃以下、湿度85%以上の条件での塗装は避けて下さい。
- 6) 本品は「つや消し」仕上げですが、従来塗膜の仕上がり感と異なる為、部分塗装は避け、面単位で塗装してください。
- 7) 本品を塗装するとつやが消え、塗装前の仕上がり感と変わる場合があります。
- 8) 光沢のある面への塗装は可能ですが、ツヤムラが生じる場合があります。また、塗装面を擦ると塗膜が減耗し、ツヤムラが生じる場合があります。
- 9) 本品はわずかに白色濁りのあるクリアーのため、濃彩色の下地では仕上りムラが生じることがあります。
- 10) 一部のビニールクロスには塗料が付着しない場合があります。
- 11) 補修塗装などで塗り重ねる必要がある場合には必ず被塗面をサンドペーパーで研磨して下さい。
- 12) 本品並びに本品が含まれる洗い水などは下水に流すことはできません。使い終わった刷毛や用具、布(ウエス)は使い切りとし、水洗いせず、廃棄してください。廃棄の際は、各自自治体の指導に従ってください。
- 13) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。
- 14) 本品は防除用医薬部外品ではありません。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。